

愛媛県八幡浜市にて写真展を開催

一般社団法人ヒューマニタリアン・サポート（福島県二本松市）は2024年2月10日から2月12日まで、八幡浜みなと交流館（愛媛県八幡浜市）にて写真展「ウクライナとフクシマ 未来への道」を開催します。

写真展

ウクライナとフクシマ 未来への道



Shinzo Kimura Akira Kurosaki

2/10 2/11 2/12 八幡浜市で開催

会場：愛媛県八幡浜市「八幡浜みなと」道の駅・みなとオアシスみなと交流館・多目的ホール

▶ 2月10日（土） 13:30～14:00	特別講演	池内了先生（天文学者）「伊方原発差止め訴訟とその後」*ビデオ
▶ 2月11日（日） 13:30～14:30	特別講演	山本万壽雄先生（愛媛大学名誉教授）「いのちの輝き平和こそ」
▶ 2月12日（月） 13:30～14:30	作者対談	黒崎彰（写真家）木村真三（放射線衛生学者・写真家） 「ウクライナと福島、平和への願い」

2024 ウクライナとフクシマ 未来への道

写真展「ウクライナとフクシマ 未来への道」

写真家、黒崎彰氏が原発事故で避難を余儀なくされた福島県浪江町の現在の姿を撮った作品や、放射線衛生学者である木村真三が長年にわたる調査で訪れた、ウクライナ・チェルノブイリ原子力発電所や周辺の村々の様子をとらえた作品が展示されます。また、各日程ともに原発問題や平和をテーマとした特別講演会が予定されています。

●日程

2月10日（土）*作品展示 12:00～18:00

2月11日（日）*作品展示 9:00～18:00

2月12日（月）*作品展示 9:00～16:00

※各日とも13:30～特別講演会を予定

●会場

愛媛県八幡浜市沖新田1581番地23 道の駅・みなとオアシス「みなと」

みなと交流館（多目的ホール）

※入場は無料

※会場に関するお問い合わせ:0894-21-3710（みなと）

地図はこちら→<https://maps.app.goo.gl/WhHiWjgnmkApDxAe7>



八幡浜市・みなと交流館

特別講演会について

▶ 2月10日（土）13:30～14:00

池内了先生（天文学者）による「伊方原発差止め訴訟とその後」

※ビデオ動画での講演となります。

▶ 2月11日（日）13:30～14:30

山本万喜雄先生（愛媛大学名誉教授）による「いのちの輝き平和こそ」

▶ 2月12日（月）13:30～14:30

作品作者、黒崎彰氏（写真家）と木村真三（放射線衛生学者・写真家）による対談
「ウクライナと福島、平和への願い」

※作者及び講師のプロフィールはチラシをご覧ください。

主催団体「一般社団法人ヒューマニタリアン・サポート」について

2022年2月、ロシアによるウクライナへの軍事侵攻を受け、前身団体『ウクライナ難民支援基金ふくしまキャンプ』を設立。避難民の保護や日本語教育等、日本での生活すべてをサポートする事業を開始、同時にウクライナ本国へ防護マスクなどを贈る活動を行う。法人化後は医療器具や発電機を現地へ贈る等、ウクライナ支援をはじめとした様々な人道支援活動を行っている。

法人名：一般社団法人ヒューマニタリアン・サポート

所在地：福島県二本松市太田字西勝内67番地

代表理事：木村真三

設立：2022年11月1日

ホームページ：<https://fukushimacamp.com/>

メールアドレス：support@fukushimacamp.com

X（旧ツイッター）：<https://twitter.com/fukushimacamp>

Instagram（インスタグラム）：<https://www.instagram.com/fukushimacamp/>

写真展 ウクライナとフクシマ 未来への道



写真展「ウクライナとフクシマ・未来への道」
2月10日(土) 作品展示 12:00~18:00
2月11日(日) 作品展示 9:00~18:00
2月12日(月) 作品展示 9:00~16:00

黒崎彰 写真家(新潟県出身)
木村真三 放射線衛生学者・写真家(鬼北町出身)

2月10日(土)特別講演 池内了先生(天文学者)
2月11日(日)特別講演 山本万喜雄先生
(愛媛大学名誉教授)

会場 みなと交流館・多目的ホール
「八幡浜みなと」道の駅・みなとオアシス
住所: 愛媛県八幡浜市沖新田1581番地23
お問い合わせ: 0894-21-3710 (みなと)



2024 ウクライナとフクシマ 未来への道 チラシA

写真展「ウクライナとフクシマ・未来への道」

2月10日(土) 2月11日(日) 2月12日(月)
12:00~18:00 9:00~18:00 9:00~16:00

▶ 2月10日(土) 13:30~14:00
特別講演 池内了先生(天文学者) 「伊方原発差止め訴訟とその後」
※ご体調を崩されたため、ビデオ動画での講演となります。

▶ 2月11日(日) 13:30~14:30
特別講演 山本万喜雄先生(愛媛大学名誉教授) 「いのちの輝き平和こそ」

▶ 2月12日(月) 13:30~14:30
作者対談 「ウクライナと福島、平和への願い」
黒崎 彰(写真家)
木村真三(放射線衛生学者・写真家)



詳しくはこちら



黒崎 彰(くろさき あきら) 新潟県小千谷市出身
写真家; コマニシャル、雑誌などで人物撮影を中心に活動
日本写真家協会会員
偶然手にした『いのちの初夜』(北條民雄著)を読んだことでハンセン病療養所の存在を知り、2001年より多磨全生園の記録を始める



木村 真三(きむら しんぞう) 愛媛県鬼北町出身
放射線衛生学者; 科学技術庁、厚生労働省所管の研究所を経て、現在は、獨協医科大学国際疫学研究室福島分室長・准教授
ウクライナ・ジトーミル国立農業生態学大学(現国立ポレーシェ大学)名誉教授
ウクライナ医学アカデミー マルゼーエフ記念公衆衛生研究所名誉博士



池内了(いけうち さとる) 兵庫県姫路市出身
天文学者; 宇宙物理学を経て、現在は科学技術社会論の専門家としてテレビ、新聞、雑誌等に登場「九条の会」呼びかけ人
名古屋大学名誉教授、総合研究大学院大学名誉教授
元日本学術会議 会員、世界平和アピール七人委員会の委員



山本万喜雄(やまもと まきお) 愛媛県八幡浜市出身
愛媛大学名誉教授; 1946年、愛媛県に生まれる。健康教育学専攻
都立高校(定時制)教諭を経て、1974年より2012年まで愛媛大学教育学部に勤務、この間4年にわたって教育学部附属養護学校校長を併任
農村健康問題懇話会など地域に根ざした健康教育、子育て支援活動に関する



会場: みなと交流館・多目的ホール
「八幡浜みなと」道の駅・みなとオアシス

住所: 愛媛県八幡浜市沖新田1581番地23

お問い合わせ
0894-21-3710 (みなと)



【主催】一般社団法人 ヒューマニタリアン・サポート

2024 ウクライナとフクシマ 未来への道 チラシB

一般社団法人ヒューマニタリアン・サポートのプレスリリース一覧

https://prtimes.jp/main/html/searchrlp/company_id/112823

【本件に関する報道関係者からのお問合せ先】

〒964-0111

福島県二本松市太田字西勝内 6 7 番地

一般社団法人ヒューマニタリアン・サポート

広報担当: 松本 利実

携帯電話: 080-4519-3839

メール: support@fukushimacamp.com